

石狩管内

北海道新篠津高等養護学校

寄宿舎：有

スクールバス：無

■学校の基本情報

- 住 所 〒068-1115 石狩郡新篠津村第45線北13番地
- 問 合 せ 先 TEL 0126-58-3280
FAX 0126-58-3281
E-mail shinko-z0@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.shinko.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

□ 学校教育目標

「豊かな心と つよい体をもって たくましく自立する生徒を育てる」

□ 校 訓

「すすんでやりぬく人」

□ 概 要

本校は、平成5年に開校した知的障がいのある生徒を対象とする高等養護学校で、全校で135名の生徒が在籍しています。本校では生徒の学習上の特性等を踏まえ、作業学習や生活単元学習などの授業を展開することにより、卒業後の自立と社会参加を目指し、「主体的、自律的に学び続ける健康な心と体をもった生徒」を育成しています。寄宿舎では、多くの仲間との生活を通して、規則正しい生活習慣の確立と感謝する心や思いやる心の涵養、他と協調できる力の育成を目指して共同生活をしています。



■特色ある教育活動

【 園 芸 科 】

畑や温室で野菜、豆類、花の栽培に取り組みます。屋外での作業を通して、体力を付け、卒業後の生活に適應できる能力や態度、習慣が身に付くように取り組みます。

【 生産技術科 】

コーヒー豆の加工を中心に、紙作業などのものづくりや自然、環境に関わる環境整備など、将来の様々な職業や職種に関連付けながら幅広く学習し、働く経験が豊かになるように取り組みます。

【 窯 業 科 】

茶碗、さんま皿などの小物から、麵鉢、大皿などの大きな食器の製作などに取り組みます。製品は新篠津村の温泉施設で販売を行うなど、流通に関わる学習にも力を入れています。

【 木 工 科 】

2×4材による製品製作などを行い、易しいものから難しいものへと発展的に学習内容を設定しています。働く力を育成することを第一に考え、学習を行っています。

【 家庭総合科 】

手芸や調理など、生活に関連した内容を主とした作業学習を展開します。製品販売会では接客を通して、コミュニケーション能力の向上を図り、生徒の自己肯定感を養います。

【 クリーニング科 】

おしぼり加工、アイロン掛け、機械プレスなどに取り組みます。実際の働く環境に近い中で、自覚をもって仕事に取り組む態度や姿勢を大切にします。



園芸科：収穫作業



生産技術科：コーヒー豆選別



窯業科：ろくろを使った製作



木工科：スツール製作



家庭総合科：縫工



クリーニング科：アイロン掛け

■第1学年生徒の週時程表

【 生産技術科 】

	月	火	水	木	金
1	LHR	体力 づくり	美術	国語	生単 ／ 総合
2	体力 づくり	作業 学習		体力 づくり	作業 学習
3	生単 ／ 総合		保健 体育		
4					
5	国語	数学	生単 ／ 総合	体力 づくり	キャリア 学 習
6	数学	情報		保健 体育	

※ 生単：生活単元学習
総合：総合的な探究の時間

* 登校時間 8：30（月～金）

* 下校時間 15：35（月・火・木）／15：30（水）／14：25（金）

■教育課程の特徴

作業学習を中心に、生活単元学習や国語、数学、音楽、体育などの各教科の学習に取り組んでいます。

□ 作業学習

作業活動を学習の中心にして、生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習します。第1学年では所属する学科のほか、他の学科の作業を体験し、作業能力の向上を図ります。

□ 生活単元学習

生活上の目標を達成したり、課題を解決したりするために一連の活動を組織的に経験することにより、自立した生活に必要な事柄を实际的、総合的に学習します。主な単元として、「自分でできることを増やそう」「卒業後の生活に向けて」などがあります。

□ キャリア学習

作業学習や現場実習と関連させ、進路選択や自己実現のための方法などを理解し、将来の社会自立に向け、自己の可能性を広げることができるよう、意欲や態度を高めるための学習に取り組めます。

■卒業後の主な進路先について（令和2年度実績）

- 一般就労（就労継続A型含む）～18名
【製造業8、卸売業2、小売業1、サービス業5、継続A2】
- 福祉的就労～22名【移行支援11、継続B10、自立訓練1】
- 進学～4名【専門学校1、能力開発センター3】
- その他～1名

学校QRコード

